

第35回企画展

世界のだらむ 愛荘の太鼓



架鼓



楽太鼓

令和3年

9.4(土) ▶ 10.14(木)

10時～17時 (入館は16時30分まで)

休館日：月・火曜日(祝日は開館)、9月24日(金)

入館料：一般300円(250円)小・中学生150円(100円)※()内は20名以上の団体料金

無料入館日：9月18日(土)～20日(月・祝)

特別協力：一般財団法人 浅野太鼓文化研究所

後援：朝日新聞大津総局 中日新聞社 産経新聞社 滋賀報知新聞社 京都新聞 毎日新聞大津支局
読売新聞大津支局 NHK大津放送局 **BBC**びわ湖放送

愛荘町立歴史文化博物館

ご観覧にあたり、新型コロナウイルス感染予防・拡散防止に伴う皆様のご理解とご協力をお願いします。

●発熱・咳込み等の症状がある方は観覧をお控えください。 ●マスクの持参・着用をお願いします。 ●手洗い・手指のアルコール消毒にご協力ください。

第35回企画展

愛荘の太鼓と世界のドラム

太鼓の歴史は古く、日本では紀元前 500 年頃まで遡るとされています。太鼓を抱えた埴輪や『古事記』の記載など、当時から我々の身近に存在した楽器といえます。太鼓が日常的に演奏されたのは戦後からで、それまでは年中行事や祭りの時など限定的な場面で使われていました。形状や用いる材料、音の出し方の違いは名称にも影響します。

愛荘町の山川原は和太鼓作りで有名な集落です。山川原の太鼓作りは、江戸時代から続く歴史ある産業です。滋賀県伝統的工芸品として指定されています。

展覧会では、様々な種類の太鼓や職人道具を展示します。また、世界の太鼓との違いについてあわせて紹介します。



グندان



トリンギットドラム



タブラ



セン



締太鼓



平太鼓

学芸員による展示解説

日時：令和3年9月26日(日)・10月10日(日)
10時30分～13時30分～
場所：歴史文化博物館 企画展示室
参加費：無料(要入館券)

愛荘町立歴史文化博物館

(金剛輪寺参道隣)

〒529-1202 滋賀県愛知郡愛荘町松尾寺878番地
TEL.0749(37)4500 FAX.0749(37)4520
<http://www.town.aisho.shiga.jp/hakubutsukan/>

アクセス 【電車】JR稲枝駅、近江鉄道愛知川駅、豊郷駅から予約型乗合タクシー「愛のリタクシーあいしょう」
金剛輪寺停留所下車(詳細は愛荘町ホームページを参照)
※「愛のリタクシーあいしょう」の予約先:近江タクシー(株) 彦根営業所 TEL.0749-22-1111
【自動車】名神「湖東三山スマートIC」より1分

